

資源循環いばらき

一般社団法人茨城県産業資源循環協会
〒310-0852 水戸市笠原町978番25
茨城県開発公社ビル4階
TEL/029-301-7100 FAX/029-301-7103
<http://www.ibaraki-sanpaikyo.or.jp>

県、市町村、関係一部事務組合と災害廃棄物処理に係る連携及び協力に関する協定を新たに締結しました。



常陸大宮市の仮置場（旧御前山中）での災害廃棄物積込作業（令和元年東日本台風）

県内における災害廃棄物処理の支援体制を強化し、廃棄物の迅速かつ円滑な処理に資するため、既存の協定を全面的に見直し、令和2年6月1日付けで、県、市町村、関係一部事務組合及び一般社団法人茨城県産業資源循環協会の65者により、新たな災害廃棄物処理に係る連携及び協力に関する協定を締結いたしました。

本協定の締結により、今後、災害廃棄物の処理に支障が生じた市町村に対して、これまで以上に迅速かつ円滑に協定の当事者が共に連携・協力して支援を行い、災害廃棄物の適正な処理の確保に努めてまいります。

新たな災害廃棄物処理協定では、県、市町村、関係一部事務組合、協会の役割が明確化されています。協定の締結を受け、協会では、災害廃棄物対応委員会において、災害時における協会の行動計画等を作成するための検討を進めているところです。

災害時には初動対応が円滑かつ迅速に行われることが重要です。協会としても、支援要請があった際に、迅速に対応できるよう体制を整えてまいりますので、会員の皆様方のご協力を宜しくお願いいたします。

(協定のポイント)

1 既存の協定（市町村間の協定+県・協会との協定）の問題点

市町村間の協定については、県内を5ブロックに分けた上で、当該ブロック内の市町村同士で締結され、産業廃棄物処理業界との協定については、県と（一社）茨城県産業資源循環協会とで締結しているため、被災市町村が、ブロック外の市町村や産業廃棄物処理業者に支援を要請しにくい。

また、市町村間の協力事項は、災害廃棄物の緊急的な受入れに限られ、人的支援や、し尿処理などの事項が含まれていない。

2 新たな協定（県・市町村・関係一部事務組合・協会との一本化）による改善点

- 協定の単位をブロック単位から県内全域に拡大するとともに、（一社）茨城県産業資源循環協会を当該協定の当事者として追加することにより、被災市町村が県内全域の市町村や協会に支援を要請することを容易にした。
- 県、被災市町村、被災市町村以外の市町村及び協会の役割分担を明確にした上で、人的支援や、し尿処理などの項目を追加した。

3 協会の役割

- (1) 仮置場における災害廃棄物の分別に係る人材及び機材を投入すること。
- (2) 災害廃棄物の性状に応じ適正な処理ルートを構築すること。
- (3) 廃棄物の処理を行うこと。
- (4) 会員が有する廃棄物の処理に関する技術的な情報を提供すること。
- (5) 会員相互の連携強化や災害時の行動計画等の整備を図り、災害等廃棄物処理事業に対する協力体制を確保すること。

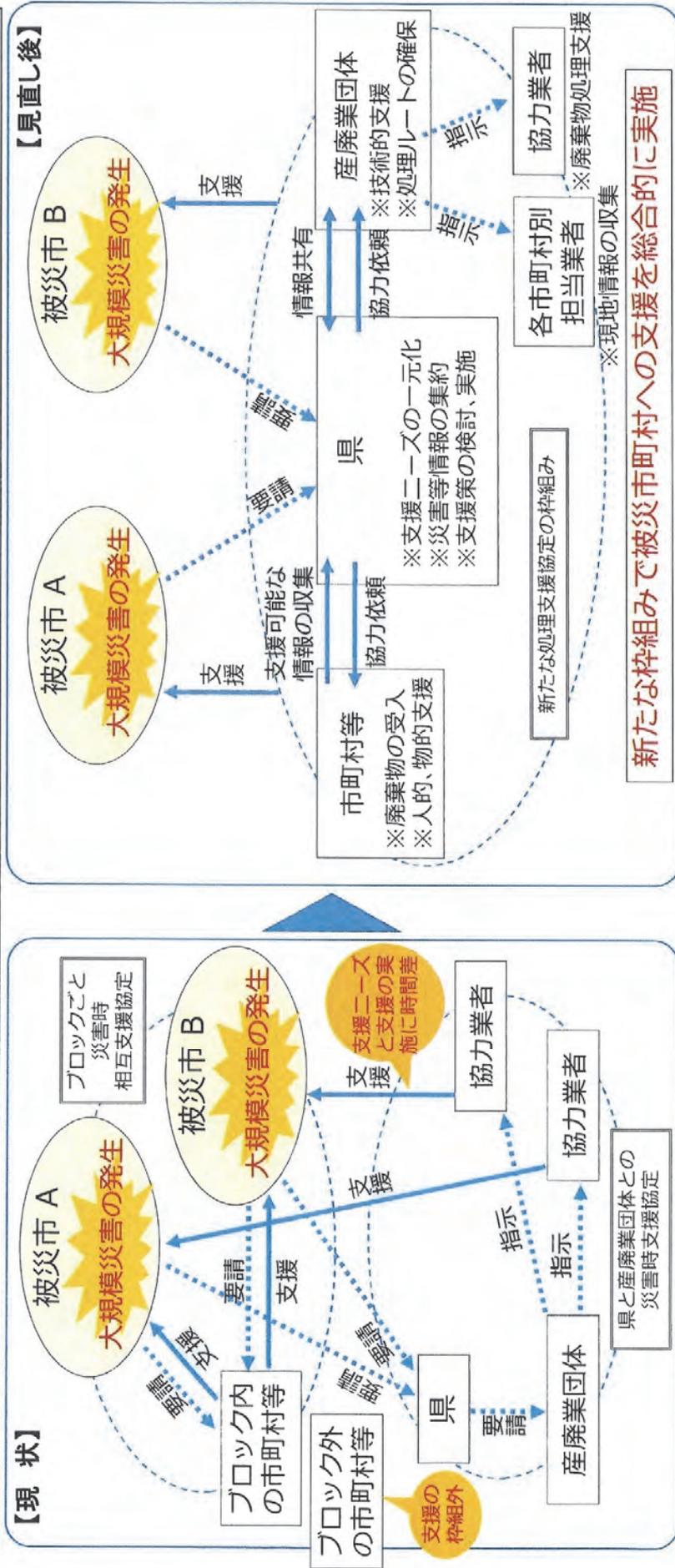
協定書の写しについては、県ホームページ（廃棄物対策課のページ）の以下のアドレスに掲載されています。

<https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/haitai/kikaku/disaster-waste/plan.html>

協定の見直しによる災害廃棄物処理の支援スキーム

県民生活環境部
廃棄物対策課

・現在の支援の枠組みから、県内の廃棄物処理に関する社会的資本や人的資源を最大限活用して、被災市町村における迅速かつ円滑な災害廃棄物の処理が可能となる新たな支援の枠組みを構築する。



公共関与による新産業廃棄物最終処分場の整備候補地が決まりました

茨城県は、5月26日、新たな産業廃棄物最終処分場の整備候補地を日立市諏訪町地内とし、(一財)茨城県環境保全事業団を事業主体とすることを決定しました。

6月21日から住民説明会が開催され、施設の必要性や選定理由、環境保全対策等について日立市及び住民の方々の理解が得られるよう、県による取り組みが進められています。

公共関与による新産業廃棄物最終処分場整備候補地の決定について

○整備候補地：日立市諏訪町地内

・採石場跡地であり、採掘後の地形を利用(日立セメント太平田鉱山跡地)

・管理型最終処分場として整備[埋立容量 約244万m³]

※推計値のため変更の可能性あり

管理型最終処分場とは

→地下に水を浸透させない遮水構造を持つ産業廃棄物の埋立施設
(発生する汚水は、水処理施設で基準値以下に浄化後、公共下水道等に放流)

<埋立廃棄物の種類>

(1)がれき類 (2)ガラス陶磁器くず (3)燃え殻 (4)汚泥 等



○決定理由

- ・不透水性の岩盤が強固であり、地形を活かして安全な施設整備が可能である
- ・既開発された現況の地形を利用できることから、生態系への影響が少ない
- ・候補地の敷地境界から300m以内に住居はなく、事業所が1戸あるのみで、生活環境への影響は少ない
- ・現処分場と同程度の容量が確保され、中長期にわたり安定的な運営が可能である
- ・浸出水処理については、公共下水道へ放流予定であり、環境への影響が少ない 等

令和3年経済センサス - 活動調査を実施します。

- ▶経済センサス-活動調査は、すべての事業所・企業を対象に、令和3年6月に実施します。
- ▶経済センサス-活動調査は、我が国における産業構造を包括的に明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、「統計法」という法律に基づいた報告義務のある基幹統計調査です。
- ▶調査を正確かつ円滑に実施するため、支社等を有する企業の本社あてに、令和2年10月下旬から順次「企業構造の事前確認票」を郵送します。印字されている内容をご確認の上、ご回答よろしくお願いいたします。



総務省・経済産業省

《経済センサス総合ガイド》

<https://www.stat.go.jp/data/e-census/guide/index.html>

第8回定時総会を開催

令和2年5月26日（火）、茨城県開発公社ビルにおいて、第8回定時総会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出席者数6社、書面議決332社と規模を縮小して行われました。

協会会長表彰・連合会会長表彰 総勢29名受賞

茨城県産業資源循環協会会長表彰及び全国産業廃資源循環連合会会長表彰については、理事会での審議の結果、総勢29名の方々が受賞されました。

受賞者の皆様、誠におめでとうございます。

（一社）茨城県産業資源循環協会会長表彰受賞者

功労者	優良事業所	優良従事者
・南 條 治 南條商事	・根崎解体工事(株)	・川 上 佳 邦 (有)明光産業
・堀 邊 忍 日立セメント(株)	・(株)ヤマサエコ.ネットサービス	・飛 田 浩 司 日和サービス(株)
・藤 枝 祥 一 高橋商事(株)	・石山みどり産業(株)	・尾 曲 新 太 郎 (株)カツタ
	・(株)あおぞら	・五十嵐 一 範 ASRリサイクリング鹿島(株)
	・(株)ダイゼン	・荒 川 治 (株)ヤマゲン
		・千 葉 隆 行 高橋商事(株)
		・櫻 井 一 正 (株)フルヤ建商
		・奈 須 仁 美 (有)関東実行センター
		・山 崎 紀 子 (一社)茨城県産業資源循環協会

（公社）全国産業資源循環連合会会長表彰受賞者

功労者	地方優良事業所	優良従事者
・塚 田 純 夫 (株)日昇つくば	・(有)稲澤商店	・小 林 昭 一 (株)リーテム
	・(株)鹿島ガーデン	・山 崎 利 夫 (株)ニッカ
地方功労者	・(株)SET	・望 月 俊 明 勝田環境(株)
・大 越 成 巳 (有)大進エンジニアリング	・(株)磯建	・和 泉 典 行 日興運送(株)
・松 本 誠 中央電気工業(株)		・小 野 田 道 雄 吉江総業(有)

協会からのお知らせ

1) 会員事業所の入・退会について

令和2年4月から令和2年8月31日までに、次の会員が入・退会の手続きをしておりますので宜しくお願い致します。

《 入 会 》	【正 会 員】	・(有)阿部商店 ・(株)A I S ・(株)シマムラ工業 ・(有)富士産業 ・(株)孝建 ・田中冷設工業(株) ・(株)ミトモサービス
《 退 会 》	【正 会 員】	・國長金属(株)・大成ロテック(株)・(有)メイホウ・飯田建設興業(有)
	【賛助会員】	・平塚行政書士事務所

なお、協会ホームページでは、掲載を希望した会員のみ、検索システムに掲載しておりますので是非ご利用下さい。

2) 協会の動き

協会では実施・参加した事業を掲載しております。

5月	26日	第8回定時総会	8月	3～6日	暫定講習会
6月	11日	正副会長会議		6日	適正処理委員会
	22日	第2回理事会			正副会長会議
		廃棄物処理計画策定小委員会			第3回理事会
7月	2日	再生砕石指定説明会		31日	いばらき自民党県政要望懇談会
	14日	業務委員長会議			
		水戸市長訪問			
	17日	広報調査研究委員会			
		安全衛生委員会			
	20日	研修厚生委員会			
	29日	災害対応委員会			

協会ホームページお知らせ掲載内容(4月～8月)

詳しくは、協会ホームページをご覧ください。

- ・『災害廃棄物の撤去等に係る連携対応マニュアル』公表について
- ・新型コロナウイルス感染症拡大下における廃棄物の円滑な処理について
- ・石綿障害予防規則等の一部を改正する省令等の施行について
- ・『産業廃棄物処理 e ラーニング講座 (令和2年度後期開講)』について
- ・令和2年度『「見える」安全活動コンクール』の実施等について
- ・8月以降における熱中症予防対策の徹底について
- ・お盆休みにおける帰省等のあり方について
- ・廃棄物の収集運搬作業における新型コロナウイルス感染症対策についての動画について
- ・労働安全衛生標語の選考結果について
- ・建設汚泥処理物等の有価物該当性に関する取扱いについて
- ・令和2年度(第71回)全国労働衛生週間について
- ・災害廃棄物に係る廃棄物処理法施行規則の一部改正(7/16施行)について
- ・産廃振興財団産業廃棄物助成事業について
- ・廃棄物処理施設を核とした地域循環共生圏構築促進事業の二次公募について
- ・(低炭素化関係)ASSET事業の二次公募について
- ・新型コロナウイルス感染症に伴う各種支援制度について
- ・令和2年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(中小事業者による排出量算定・排出量削減のための環境経営体制構築支援事業)の公募について

- ・廃棄物エネルギーの有効活用によるマルチベネフィット達成促進事業の公募について
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）について
- ・廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策に係る特例について
- ・産業廃棄物処理作業時等における熱中症対策について
- ・暫定講習会の開催及び7月～9月の通常講習会中止について
- ・労働安全衛生標語（スローガン）の募集について
- ・2019年職場における熱中症の発生状況（確定値）等について
- ・電動化対応トラック・バス導入加速事業の公募について
- ・（経産省パンフ「新型コロナウイルス感染症で影響を受けた事業者の皆様へ」（5月28日18時時点版））について
- ・（低炭素関係）低炭素型ディーゼルトラック等普及加速化事業の公募について
- ・産業廃棄物処理業許可申請に係る審査について（茨城県）
- ・新型コロナウイルス感染症に伴う各種支援制度について
- ・労働安全衛生標語の募集について
- ・「建設リサイクル推進計画2020」パブリックコメントの実施について
- ・産業廃棄物処理業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン(第1版)について
- ・新型コロナウイルス感染状況を踏まえた今後の講習会について（暫定的対応）
- ・新型コロナウイルス感染症に伴う各種支援制度について
- ・新型コロナウイルス感染症に対処するための廃掃法律行規則の特例を定める省令について
- ・窓口業務の再開について
- ・廃棄物処理業における新型コロナウイルス対策ガイドラインについて
- ・（低炭素関係）廃棄物処理施設を核とした地域循環共生圏構築促進事業の公募について
- ・（低炭素関係）廃棄物発電設備におけるバイオマス比率の算定・記録に関する運用について
- ・新型コロナウイルス対策におけるアルコール検知器の使用について
- ・（低炭素化関係）設備の高効率化改修支援事業の公募について
- ・2020年度6月講習会の開催中止について
- ・新型コロナウイルス感染症に係る資金繰り対策の対象業種拡充について（令和2年5月1日～令和3年1月31日）
- ・「宿泊療養施設から排出される廃棄物の取扱いに関するチラシ」及び「ごみの収集運搬作業における感染症対策に関するチラシ」について
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行及び新型コロナウイルス感染症に係る廃棄物の円滑な処理等について
- ・（低炭素化関係）省CO₂型リサイクル等高度化設備導入促進事業の公募について
- ・（低炭素化関係）ASSET事業の公募について
- ・（低炭素化関係）CO₂削減ポテンシャル診断推進事業の公募について
- ・廃棄物処理における新型コロナウイルス感染症対策に関するQ&Aについて
- ・廃棄物処理施設の点検及び機能検査における防護服の使用節減の徹底等について
- ・新型コロナウイルス感染症に対応した産業廃棄物の処理能力を確保するための対応について
- ・新型コロナウイルス感染症に係る知見の提供について
- ・産業廃棄物処理業許可に係る郵送での申請について
- ・マニフェストの購入方法について（お願い）
- ・緊急事態宣言を踏まえた新型コロナウイルス感染症に係る廃棄物の円滑な処理について
- ・「過重労働による健康障害防止のための総合対策について」の一部改正について
- ・新型コロナウイルス感染症に係る中小企業者対策について
- ・許可申請に関する講習会中止に伴う更新許可申請について

賛助会員一覧

賛助会員(56社)

(株)INE	☎03-5957-7293
あいおいニッセイ同和損害保険(株)茨城支店水戸第二支社	☎029-224-2367
旭化成建材(株)境工場	☎0280-87-5232
アステラス製薬(株)つくば東光台事業場	☎029-847-8611
(株)ADEKA 鹿島工場	☎0299-97-3363
(株)アニバーサリーカンパニー	☎029-231-7766
(株)伊藤製鐵所 筑波工場	☎029-837-2111
(株)イバラキ	☎0296-44-0757
茨城県アスファルト合材協会	☎029-225-6244
(一社)茨城県環境管理協会	☎029-248-7431
(一社)茨城県経営者協会	☎029-221-5301
(一社)茨城県建設業協会	☎029-221-5126
茨城県再生資源事業協同組合	☎0296-77-5764
茨城セキスイハイム(株)	☎029-303-8161
エア・ウォーター(株)ケミカルカンパニー鹿島工場	☎0299-84-3511
エア・ウォーター薬化(株)	☎0299-84-3622
(株)エス・ディー・エス・バイオテックつくば研究所	☎029-847-0300
(株)MCエパテック つくば営業所	☎029-887-1017
大橋行政書士事務所	☎029-306-8300
花王(株)鹿島工場	☎0299-93-8321
鹿島石油(株)鹿島製油所	☎0299-97-3104
鹿島都市開発(株)	☎0299-92-3555
鹿島ポリマー(株)	☎0299-96-7261
(株)環境研究センター	☎029-839-5501
(株)環境総合研究所 北関東支社	☎029-303-7581
(株)関電工 茨城支店	☎029-387-2500
行政書士法人水戸総合事務所	☎029-251-3101
行政書士安事務所	☎029-226-0601

令和2年8月31日現在

キューピー(株)五霞工場	☎0280-84-3111
(株)クレハ 生産本部樹脂加工事業所	☎0299-26-1181
郡司経営法務事務所	☎029-232-0778
(株)国際商事	☎03-5623-9167
コベルコ建機日本(株)関東支社茨城営業所	☎029-304-5501
(株)サンライフコーポレーション	☎029-291-5757
JSR(株)鹿島工場	☎0299-96-2510
(株)JEMS	☎029-863-7215
(株)センチュリーホーム	☎029-254-2661
損害保険ジャパン日本興亜(株)茨城支店日立支社	☎0294-23-3381
(株)大紀アルミニウム工業所 結城工場	☎0296-32-3311
ダイキン工業(株)鹿島製作所	☎0479-46-2441
高砂製紙(株)	☎0297-24-0611
高橋行政書士法人	☎0280-22-1008
(株)武井工業所	☎0299-24-5200
(株)中央環境行政事務所	☎029-305-5322
中央電力(株)	☎03-6277-8430
トソー(株)	☎0297-52-2111
(株)トランス・アイ	☎03-6903-4577
日本製鉄(株)東日本製鉄所鹿島地区	☎0299-84-2912
日立建機(株)土浦工場	☎029-832-7275
(株)日立産業制御ソリューションズ	☎0294-53-6115
(株)日立製作所 日立事業所	☎0294-21-1111
三井化学東セロ(株)茨城工場	☎0280-92-1562
三菱ケミカル(株)茨城事業所	☎0299-96-1142
(有)ミワ総合設計	☎029-305-3222
矢口事務所	☎029-862-2730
ユニマテック(株)	☎0293-42-2161

一般社団法人 茨城県産業資源循環協会事務局

〒310-0852
 水戸市笠原町 978-25(茨城県開発公社ビル4F)
 【電話】029-301-7100【FAX】029-301-7103
 【E-mail】 info@ibaraki-sanpaikyo.or.jp
 【ホームページ】http://www.ibaraki-sanpaikyo.or.jp

